

昨年の活動報告と本年の活動を採択 平成25年度定期総会・懇親会



表彰状を手渡しする朝倉会長



總會風景

7日木テルグラントラ
ス千歳に於いて定期総
会と懇親会を開催した。
昨年度は千鶯会創設
30周年の記念行事も無
事に終了し、今後更な
る会の発展を願い今年
度の事業計画も全員一
致で採択した。また、
今年度より6年以上役
員を務め尽力された会
員に対し、総会において
表彰を行うようになつ
た。今年は3名に対し
表彰を行つた。



書籍を手にする金吉基地司令
(右手前が中野会員)

※6月21日 金古基地
司令を白木事務局次長
と訪ね寄贈した。

客贊者 中興 次男

著書40冊を
基地に寄贈

【表彰者】

20名 基地司令以下
36名の所屬長や隊員も
参加しての和やかな懇親会となつた。

被災地の福島でボランティア活動 放射線量モニタリング作業 吉岡 敏博

ておりました。私は個人住宅・敷地の放射線量を測定することでした。

調整で作業が遅れ、帰宅が20時過ぎることもあり急いで夕食・入浴を済ませて翌日のため一分でも早く就寝することに努めました。しかし、いつも作業でしたが嬉しいこともあります。



2人ペアで測定をする吉岡会員(左)

「大変なことになつた福島のため何か手助けしたい」と思い、退職自衛官でつくるNPO法人「日本の平和と安全基盤を支える会」(東京)の除染作業に応募し4月から2カ月、福島市の線量測定に携わつてきました。

食を摂り・後片付けを素早く済まして、他の作業員とその日の現場に向かいます。昼食は近くのコンビニで調達公園や車の中で早々に腹に入れ午後の作業に従事します。作業員は300人ほどいましたが、79歳の私が最高齢で他の作業員や住民からも驚かれました。作業は月～土曜日の8時～17時、一人ペアでγ線・β線をそれぞれの測定器を使い、地表1cm、50cm、1mの高さ

した。住民の方に感謝され、「ありがとうございます」と直接声をかけられると「また頑張ろう！」と疲れも吹き飛びます。

※千歳民報に6月17日付で掲載されました。

各紹介

お知らせ

※千鶯会はいつでも入会を受付けます。お近くにお住まいの空自OBの方がおられましたら、是非入会のお声掛けをお願いします。

物故会員
佐藤 茂（弥生）
細川 義雄（幸町）
謹んでご冥福を
お祈り申し上げます。

△千鶯会秋の懇親会
10月11日(金)19時～
ANAクラウンプラザ
ホテル千歳

投稿記事の募集

「千鶯会だより」は会員皆様方を紹介いたしまして、趣味、ボランティア、随筆、エッセイなど、何でも結構です。